

ビジネス情報科・ビジネス科 1年A・B・C・D組

教科	商業	科目(単位)	ビジネス基礎 (2単位)
使用教科書	ビジネス基礎 (実教出版)		
授業形態	通常授業 ・ 分割授業 ・ TT		

※分割授業とは、クラスを少人数クラスに分割して授業を行うことを意味します。

※TT (チームティーティング) とは、複数の教師がチームを組んで指導にあたることを意味します。

1 科目の目標

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な基礎的な資質・能力を次のとおりで育成することを目指す。

- (1) ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- (2) ビジネスに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
- (3) ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 科目の内容と授業の進め方

- ・商業科目の基礎科目ですので丁寧に説明します。
- ・商業を学ぶ目的と学び方、商業に関する専門的な学習への動機付けを卒業後の進路と結び付けるために、調べ学習やアンケートを実施します。
- ・計算力向上のため、前期中間考査までは、毎時、電卓を使用して基礎的な計算問題に取り組みます。
- ・生産・流通・消費の経済の仕組みと日常の経済活動を理解し、新聞やニュースなどから経済活動にかかわる情報を収集する習慣を身に付けるとともに、授業ごとに知識・理解や関心・意欲を問う課題を盛り込み、経済社会の一員として必要な資質・能力を高めるために自己評価を実施したり、レポートを課したりします。
- ・実習や諸資料の分析を通して、事象を追求する姿勢を身に付けることができるよう表やグラフ・資料等を考察したり、表現したりできる場面を多く設定します。
- ・語学力を重視して英語に慣れ親しむため、日常的に会話ができる場面を多く設定します。また、基本的な用語やビジネスに関わる用語を英語表記して英語に慣れ親しむ工夫をします。

3 学習の方法

- ・新聞やテレビ等から経済情報やビジネスの情報を取り入れ、自ら積極的に学習の参考にしましょう。
- ・「なぜか」、「どのような仕組みか」など探究心を持って授業に臨みましょう。

4 課題・補習について

- ・身近な事象や問題について参考書やインターネットなどを使って調べたり、家族などの身近な人などから情報を集めたり調査をしたりします。
- ・調べた内容は課題としてまとめ提出するとともに、クラスで発表をする場合があります。
- ・定期考査等で理解不足の場合には、課題を課したり、補充等を実施したりします。

5 この授業で取得可能な資格 (検定試験)

- ・全商ビジネス計算実務検定 1級 普通計算(電卓部門)

6 観点別学習状況の評価のポイント

知識・技能 (技術)	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解し、ビジネスの様々な場面で役に立つ、ビジネスに関する基礎的な知識と技術を身に付けている。	ビジネスをはじめとして様々な知識、技術を活用し、ビジネスに関する課題を発見するとともに、企業活動が社会に及ぼす影響を踏まえ、市場の動向、ビジネスに関する理論、データ、成功事例や改善に要する根拠に基づいて工夫してよりよく解決することについて考えている。	ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自らビジネスについて学ぶ態度及び組織の一員として自己の役割を認識して、当事者としての意識をもち、他者と信頼関係を構築して積極的に関わり、ビジネスの創造と発展に責任をもって取り組もうとしている。

ビジネス情報科・ビジネス科 1年A・B・C・D組

教 科	商 業	科目(単位)	ビジネス基礎 (2単位)
-----	-----	--------	--------------

7 年間の学習計画

月	単元名	学 習 の 内 容	評価方法 (課題等)
4	第1章 商業の学習 とビジネス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 商業を学ぶ重要性と学び方、ビジネスの概要について理解する。 ・ ビジネスの役割について、企業の社会的責任や、環境、エネルギー、食料などの社会的な課題及びビジネスの動向・課題について具体的な事例と関連付けて学ぶ。 ・ 実践する力、職業人として必要な豊かな人間性、他者と協働する力を身に付ける。 	行動観察 課題提出
5	第2章 ビジネスと コミュニケ ーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ ビジネスにおける信頼関係構築の意義と重要性を学ぶ。 ・ ビジネスマナーの意義を理解し、場面に応じて考え、活動できる力を身に付ける。 ・ 企業活動における情報の重要性について理解し、情報の活用及び評価・改善を行う。 	行動観察 ノート点検 前期中間考査
6			
7	第3章 経済と流通 の基礎	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経済の仕組みと流通の必要性について理解する。 ・ 経済の基本概念、流通の役割など経済と流通に関する知識を基盤として、流通に関する課題を発見し、その解決方法を考える。 ・ 流通を支える組織の一員としての役割を果たすことができる力を身に付ける。 	行動観察 課題提出
8			
9	第4章 さまざまな ビジネス	<ul style="list-style-type: none"> ・ ビジネスの種類について理解し、流通や流通に関わる様々なビジネスについて学ぶ。 ・ 流通や流通に関わるビジネスに関する知識を基盤として、流通や流通に関わる様々なビジネスに関する課題を発見し、その対応策を考える。 ・ 流通や流通に関わる組織の一員としての役割を果たすための力を身に付ける。 	行動観察 ノート点検 前期期末考査
10			
11	第5章 企業活動の 基礎	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業活動の形態と組織、マーケティングの重要性と流れなど企業活動に必要な知識を学ぶ。 ・ 企業活動に関する知識を基に、企業活動の動向など、企業活動に関する課題を発見し、その対応策を考える。 ・ 企業活動の展開について、組織の一員としての役割を果たすことができる力を身に付ける。 	行動観察 ノート点検 後期中間考査
12			
	第6章 ビジネスと 売買取引	<ul style="list-style-type: none"> ・ 売買取引、代金決済など取引に関する知識や技術を学ぶ。 ・ 取引に関する知識や技術を基に、実務における取引に関する課題を発見し、その対応策を考える。 ・ 契約の履行と締結について、組織の一員としての役割を果たすことができる力を身に付ける。 	行動観察 課題提出
1	第7章 ビジネス計 算	<ul style="list-style-type: none"> ・ ビジネス計算に関する知識や技術を学ぶ。 ・ ビジネス計算について学び、その知識と技術で組織の一員としての役割を果たすことができる力を身に付ける。 	行動観察 課題提出
2	第8章 身近な地域 のビジネス	<ul style="list-style-type: none"> ・ さまざまな地域の魅力と課題、地域ビジネスの動向について学ぶ。 ・ さまざまな地域のビジネスに関する知識などを基に、身近な地域のビジネスに関する課題を発見し、その対応策を考える。 ・ ビジネスの振興による地域の発展について、組織の一員としての役割を果たすことができる力を身に付ける。 	行動観察 ノート点検 学年末考査
3			